

伝統

芸能

高橋志菜

たぐさんの伝統芸能

私達は、八月二十日に日本青年館ホールで行われた、「ほくたろ」わたしたちのニッポンの祭り2018」に取材をしに行きました。そこでは、全国から来た八つの団体の方々が自分達の地域の伝統芸能を披露していました。

- ・土場の鹿子舞△北海道・東北ブロック
 - ・大宮神楽△北海道・東北ブロック
 - ・南田島の足踊り△関東ブロック
 - ・野田雨笠笠おどり△近畿・東海・北陸
 - ・石見神楽△中国・四国ブロック
 - ・チャニココ△九州・沖縄ブロック
 - ・古閑の虎舞△九州・沖縄ブロック
 - ・バラタナティヤム△在日の海外団体
 - ・「インドの古舞踊
- このようなものを披露して下さいました。私は、見たことのないものばかりで、とても面白かったです。そして、自ら取材することでもっともっと楽しく、見ることができました。

たぐさんの方々へインタビュー

私達は、「古閑の虎舞」「チャニココ」「石見神楽」の三団体の方々にインタビューをしました。

Q 古閑の虎舞？

A 最初は全然ダメで、て良かったことは？

Q ふえを上手にひけるまでどのくらい？

A ベットボトルで何度も練習。

Q お客様にどう思われたい？

A 驚かせたい、すごいと思われたい！

夏休みは何度も何度も練習していたそうです。

チャニココ

Q お客様に注目してほしいところは？

A 動きのきれ、すばやくおひらところ

Q 大変なことは？

A バラバラにな、てしまい、振り付けが合わない。

い。合わせるためには、かねの音を聞いて、合

わせろしかない。

私達がインタビューした、中里敬亮さん、入江

義之さん、橋本雄介さんの三人は、親もチャニ

ニココをや、ていて、親にも指導されてしまうそ

つです。

石見神楽？

Q 演技をする上で一番大事なこととは？

A まずは、みんなと絆を深める

Q や、たき、かけは？

A 見てや、てみたいと思

思、た。親に進められた。こなど

この石見神楽は、お祭

だけでなく、結婚式な

どでも、披露すること

がある

白く持白

面あって、閉を面

てがしを味ん

、問話興ど

能族をおでん

芸う材ののど

伝統い取人たきか

伝とかのきで

編集後記

最初なすんでがる

最かてさがという

私いたたこつと